

こは 事業 も

藻岩浄水場の改修

老朽化した導・浄水施設の改良・更新と耐震性強化などを図るため、平成9年から実施してきた改修工事が今年度で終了します。

水環境計画の策定

良好な水環境づくりを推進していくための実行計画を今年度中に策定の予定です。計画には、河川・湖沼、地下水などの水環境と、それに密接な関わりを持つ土壌・地盤環境保全のための総合的な施策を盛り込んでいきます。

水と緑のネットワーク整備

都心部の水辺環境再生に向けた取り組みとして、平成15年の通水を目指し、北海道大学構内のサクシュ琴似川の流れを復活させる整備を引き続き進めます。

旭山記念公園の再整備

平成19年度の完成をめどに再整備計画を進めています。今年度は基本設計を実施するほか、皆さんの声を公園づくりに反映させるため、シンポジウムも開催します(35頁参照)。

ガラスのピラミッドの建設



モエレ沼公園内に、アトリウム・レストランなどを備えたシンボル施設が今年度中に完成します。皆さんへのお披露目は来年夏ころの予定です。

自動車公害防止アクションプランの策定

大気汚染や騒音など、自動車公害を防止するための実行計画づくりに着手します。こ

の計画では、具体的な数値目標の設定や行動マニュアルなどを示していく予定。平成15年度中の策定を目指します。

ドイツ・ミュンヘン市姉妹都市提携30周年記念環境交流事業

提携30周年を記念して、ミュンヘン市の関係者を招き、環境シンポジウムや少年環境交流などを行います。

白石消防署・市民防災センターの建築



白石消防署の移転改築工事が来年3月にしゅん工。併設される市民防災センターでは、災害に関する知識や災害時に必要な行動などを学ぶことができます。

消防出張所の新設

南区藤野地区の消防体制を強化するため、出張所を新設します。

篠路・駒岡清掃工場排ガス高度処理施設の整備

排ガス処理施設の改修が終了。排ガス冷却設備や、ろ過式集じん装置の設置でダイオキシン濃度が低減されます。

白石清掃工場が稼動



白石区東米里に整備を進めている新清掃工場が完成。12月から本格稼働の予定です。市内では初めて、焼却灰を溶かして処理する「灰溶融炉」を設けています。



資源循環型社会の実現を目指し 皆さんとごみ問題について考えます

ごみ減量・リサイクル推進の実行計画である「さつぽろごみプラン21」では、平成二十六年までには廃棄されるごみの量を一五%以上減量することなど、三つの数量目標を設定しています。これらの目標達成に向け、さまざまな普及・PRを充実していきます。昨年度に作成した冊子「さつぽろごみダイエツトメニュー」を基に、町内会など、地域が主催する研修会へ職員を派遣するほか、研修・PRビデオの貸し出しも行います。また、十月のリサイクル月間に併せ、「ごみダイエツトフォーラム」を開催します。フォーラムでは、資源循環型社会の実現をテーマに、市民参加の幅広い議論を行う予定です。

このほか、情報誌の発行や世論調査なども実施。さまざまな機会を通じ、市民・事業者・行政の役割分担や費用負担の在り方などについて考えてもらいます。



ごみ減量・リサイクルに役立つ情報が盛りだくさんの「ごみダイエツトメニュー」

るものです。そのねらいは、みんなで楽しく実践し、地球温暖化防止に向けた行動のすそ野を広げていくこと。一人の参加を目標にしています。一方、環境教育の充実にも力を入れます。平成十五年のオープンを目指し、環境教育・活動の拠点となる環境プラザの整備を進めます。また、身近な生態系を体験的に学べる「ピオトープ」を小学校二校に整備するほか、市内の学校では三つ目となる十キロワットの太陽光発電装置を美しが丘小学校(清田区)に設置します。

環境プラザのイメージ図。JR札幌駅北口地区で建設中の民間ビル内に整備されます

